~臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ~

『研究課題名 東邦大学医療センター大橋病院における大腿骨近位部骨折の手術待機時間と 手術待機のリスク因子の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 整形外科 職位·氏名 助教(任期)·高田和孝

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科では、大腿骨近位部骨折の手術が待機される原因を調査し検討することで、可能な限り原因を除去することで早期手術を可能にすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、患者様に必要な治療を遅延させることなく適切な時期に治療を行うことにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。 対象者:2018年4月~2022年3月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、 大腿骨近位部骨折で手術加療を受けた方250名のうち75歳以上を対象とします。

【研究に用いられる試料・情報】

・診療録に記載されている内容を用いて手術待機の原因の特定

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

- •手術記録
- ・単純 X 線や CT の画像情報
- 入院期間や手術時期など治療期間がわかる情報
- ・個人情報(年齢や病歴、内服状況、身長、体重など)

【外部への試料・情報の提供】

外部への試料や情報提供は行いません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師:高田和孝 役職: 助教(任期)

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方、もしくは代諾者は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター大橋病院 整形外科 職位・氏名 助教(任期)・高田和孝